



教えて？
レクサンド市との交流

まちかどや会合で皆さんから町長へ寄せられた素朴な疑問や質問に対して、泉亭町長の考えをお伝えするコーナーです。

第1回は、六軒町にお住まいの小田幸江さんとの対話からです



問 レクサンド市との20周年記念事業はそんなに大切なの？

答 今は特色ある自治体づくりの時代といわれています。20年間の交流の実績で、当別をスウェーデンと日本の交流の拠点にしたいと考えています。今回、レクサンド市から記念にダーラナ馬（木製工芸品）が贈られてきますので、町民に夢を持っていただけるようなイベントにしたいと考えています。

問 記念事業の予算は、どのくらい使うの？


答 記念事業を行うため、町内の各団体の皆さんで実行委員会を立ち上げ、式典費やレクサンド市民73名の接待費などの予算を1,000万円と積算しています。その財源として国の補助金や当別・レクサンド都市交流協会会員の方をはじめ町内外の人々からの協賛金等で殆どをまかないます。

問 スウェーデンの高価なパン焼き窯を買う意味は？

答 スウェーデンのパン焼き窯は、20年前から「スウェーデン文化の一つなので当別へ設置しいほしい」とレクサンド市長から薦められていました。20周年記念に併せて、パン焼き窯代金をご寄附して下さった人がおりましたので、交流の象徴としてこれを購入させていただき、今は有志の方がパン焼きの実習中です。スウェーデンの一般家庭では、毎日パンを焼くことは無く、特別な日にパンを焼くそうです。

当別町長 泉亭俊孝



花に関するご相談は 
フラワーマスターへ



(上段左から)
長尾正枝さん
荒戸恵子さん
菅純子さん
佐藤さよ子さん
(下段左から)
森本茂さん
高木馥美さん

町では、美しいまちの実現のために花を活かしたまちづくりを進めています。現在、町内で6名の方がフラワーマスターの認定を受け、花やガーデニングへの助言、指導などの活動を行っています。

個人や団体でアドバイスを受けたいという要望があれば、ご連絡ください。派遣は、事務局を通じてフラワーマスターに要請します。

▼申込先 とうべつフラワーマスター連絡会
事務局：美しいまちづくり課 (☎ 23 - 3073)

おめでとう藤田航路くん
世界大会で8位入賞



左から2人目が藤田くん

先月号の「現代を生きる」で紹介した藤田航路くん（西当別中学校1年）がアルペンスキー FIS 公認ウィスラーカップ世界大会で8位入賞を果たしました。

大会は、カナダのウィスラーで4月6日から8日まで3日間熱戦が繰り広げられ、藤田くんは、日本の代表として世界の強豪を相手に善戦しました。